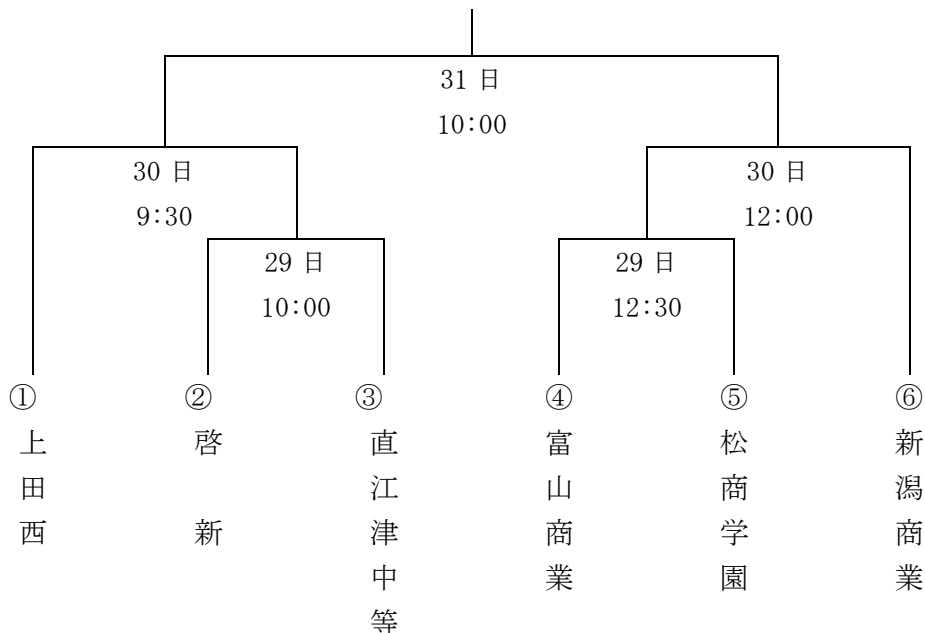


第60回全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会開催要項

1. 名 称 第60回全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会
2. 期 日 平成27年7月29日(水), 30日(木), 31日(金)3日間 (雨天順延)
予備日8月1日(土)
3. 会 場 諏訪湖スタジアム(諏訪市豊田811-1)
4. 主 催 北信越地区高等学校野球連盟
5. 主 管 長野県高等学校野球連盟
6. 後 援 長野県教育委員会、諏訪市教育委員会、諏訪市、
信濃毎日新聞社、朝日新聞長野総局、毎日新聞長野支局
7. 参加選手資格 日本高等学校野球連盟の制定する平成27年度大会参加者資格規定による。
ただし、平成27年度に硬式野球選手として登録された者ならびに母校を背景としたクラブチーム以外の野球チームに登録または所属した者は出場することはできない。各県高等学校野球連盟軟式部に加盟した学校に限る。
8. 試 合 球 全日本軟式野球連盟公認のA号球を使用する。
9. 参 加 校 福井県1校、富山県1校、新潟県2校、長野県2校、計6校
10. 入 場 料 無 料
11. 参加申込み 7月23日(木)午後1時までに所定の申込書をFAXにて提出すること(必着)。
公印を押印した原本は、7月28日の公式練習時に提出すること。
提出先 〒394-0004 長野県岡谷市神明町2-10-3
岡谷工業高等学校内
長野県高等学校野球連盟軟式部会 事務局宛
FAX. 0266-75-1937 TEL. 0266-75-1927
12. 組合せ抽選 7月23日(木)午後1時より、長野県高等学校野球連盟事務局において、公正に代理抽選を行う。なお抽選は次の原則に従う。
①同一県チームは決勝戦まで合わせない。
13. 大会本部 諏訪湖スタジアム 仮設電話 0266-52-0190
14. 開・閉会式 7月29日(水)午前9時より開会式を、7月31日(金)決勝戦終了後閉会式を、それぞれ諏訪湖スタジアムで行う。
開会式(9:00) 閉会式(決勝戦終了後)
① 役員整列 ① 役員整列
② 選手入場 ② 選手入場
③ 開式宣言 ③ 開式宣言
④ 国旗・連盟旗掲揚 ④ 表彰(優勝旗・賞状・メダル授与)
⑤ 優勝旗返還 ⑤ 閉会挨拶
⑥ 開会挨拶 ⑥ 国旗・連盟旗降納
⑦ 歓迎の言葉 ⑦ 優勝校ダイヤモンド一周
⑧ 選手宣誓 ⑧ 閉会宣言
⑨ 閉会宣言 ⑨ 一同退場
⑩ 一同退場
開会式には、各チームとも午前8時50分までに全員ユニホームを着用、規定のアップシューズにて、諏訪湖スタジアムライト側入場口に集合すること。

15. 組 合 せ

※番号の若い方が一塁側



選手宣誓は長野県A代表校（上田西高等学校）とする。

※優勝校は8月22日に兵庫県明石市（明石トーカロ球場）で開幕する、第60回全国高等学校軟式野球選手権へ北信越地区代表として出場する。

- 16. 審判委員 長野県高等学校野球連盟審判部
- 17. 経 費 出場チームの旅費・宿泊費は全額各チーム負担とする。
1泊2食で8,000円（税込）とする。
- 18. 大会前日（7月28日（火）の練習会場割り当て）

練習時間	学校
10:00～11:00	長野県代表
11:00～12:00	長野県代表
12:00～13:00	新潟県代表
13:00～14:00	新潟県代表
14:00～15:00	富山県代表
15:00～16:00	福井県代表

※7月23日（木）午後3時までに各県事務局並びに出場校に「組み合わせ」「前日練習割」をFAXにて連絡する。

- 19. 宿 舎 代表校は別紙申込み要項に従って申し込んでください。
- 20. 試合中の紛争処理
試合中に紛争が生じた場合は、その試合を担当する審判員が責任をもって処理する。
- 21. 試合に関する諸規定
 - (1) 試合規定は、「2015年度公認野球規則」「高校野球特別規則」による。
 - (2) シートノックは原則として7分間とする。ただし、試合の進行等が遅れた場合は時間を短縮するか省略することもある。なお、シートノックに練習補助員（生徒に限る）の参加を5名まで認める。練習補助員は両耳つきヘルメットを着用し、ノックを受けないこと。ノック終了後はすぐに退場すること。
 - (3) ノッカーが監督、責任教師以外の場合は、大会本部に届け出ること。

(4)ベンチ内は、責任教師、監督、記録員各1名と登録選手18名以内の計21名以内とする。

記録員の服装は制服又は運動着とする。

(5)打者及び走者及びベースコーチは危険防止のため、必ず両耳つきヘルメットを着用すること。

(6)捕手は守備時必ずマスク、ヘルメット、プロテクター、レガース、急所カップを着用すること。

(7)打席時の手袋着用及び、守備につく投手以外の野手の手袋着用を認める。

(8)金属バットの使用は日本高等学校野球連盟並びに全日本軟式野球連盟で許可したものに限り、

商標表示は1色とし、表示の大きさは縦8センチ、横28センチ以内とする。また、テーパー部はリングなど商標と認識されない印刷は認める。(硬式用金属バットは認める)なお、木製、金属バット以外のバットの使用は認めない。(ビヨンド、ハイコンバットなどは認めない)

(9)点差によるコールドゲームは5回以降10点差、7回以降7点差がついたとき適用する。

降雨・雷鳴・日没等の天候状態によるコールドゲームは7回成立以降に適用する。

決勝戦においてはコールドゲームを適用しない。天候状態で9回まで完了していない場合は日を改めて再試合を行う。サスペンデットゲーム(一時停止試合)は行わない。

(10)延長試合は健康管理上、決勝戦を除き、高校野球特別規則のタイブレーク制度を13回より導入する。決勝戦は延長戦を15回まで行い、同点の場合は日を改めて再試合を行う。

(11)選手は選手資格証明書で登録した通りの背番号をつけること。

(12)アピールは主将または問題の当事者に限り、ただし、審判のジャッジには抗議できない。

(13)メガホンの使用は責任教師、監督に限り、ベンチ内の選手は使用できない。

(14)メンバー表の提出・攻守決定は、第1試合は試合開始予定時刻の40分前、第2試合以降は試合開始予定時刻の1時間前に行う。責任教師、主将は審判控室前に集合すること。

(15)責任教師、監督、選手の登録変更は、開会式受付時まで認める。所定の用紙に記入の上、大会本部に提出すること。

(16)その他の規定は、全国高等学校軟式野球選手権大会規則に準ずる。

22. 応 援

(1)生徒応援団は所定の席で応援する。また、生徒の応援には必ず引率教師がつき、高校生にふさわしい応援をすること。

(2)ブラスバンド以外の鳴り物は禁止する。笛及び太鼓の使用はリーダーのみ認める。

(3)横断幕等はスタンドの最上部に取り付けること。

(4)選手や審判委員に対するヤジは慎むこと。

(5)グラウンド内に立ち入ったり、紙吹雪、テープ、その他いかなる物も投げ入れないこと。

また、応援席を立ち去る時は球場の清掃美化に協力すること。

23. そ の 他

試合中に起こった不慮の事故に対しては、応急手当をする以外、主催者は一切その責任を負わない。前年度優勝校上田西高校は優勝旗を返還してください。